

- 11月のメモ 6日 産業文化祭 8日 給食センター運営委員 8日 富田舗装 13日 県百年祭卓球大会 15日 小高舗装 16日 郡PTA研究集会 17日 農業後継者懇談会 18日 議会 20日 母子福祉大会 21日 農業委員会 22日 PTAソフトボール大会 23日 老人検診 26日 鹿行文化財協議会 26日 米生産調整推進協議会 26・27・29日 住民健康診断 30日 固定資産税第四期徴収

移転 高等学校 建築進む

新築移転する麻生高等学校の第一期工事、今年5月に着工し、8月28日に完成予定。新校舎は、鉄筋コンクリート造、4階建て、6,560平方メートル、第一期工事は、2,186平方メートル、今年度中に完成予定。第二期工事は、陸上競技場、体育館、格技場、和室など、48年度中に完成予定。新校舎は、現在、校庭、格技場、和室など、48年度中に完成予定。新校舎は、現在、校庭、格技場、和室など、48年度中に完成予定。



農業を転職する人に

手当つきで職業訓練を

茨城県では、農業従事者が転職する場合に、有利な条件で就職できるように、農業者の職業訓練を実施することになりました。訓練の種類は、配管と溶接などで、わずか三か月で技術を覚えられ、月額平均二万四千五百五十円の訓練手当も支給されます。

訓練の目的

農業者の転職訓練は、農業構造の近代化を図る総合農政推進の一環として、農業以外の産業へ就職を希望する農業従事者に対し、新しい職業に必要な能力を開発することにより、転職を容易にするため実施します。

訓練の対象者

この訓練の対象者は、農業委員会が、農業構造の改善に伴い、農業以外の職業に就こうとする農業従事者（他の安定した職業についている人を除く）であると認めた人です。次のいずれにも該当する人が訓練の対象者として認められます。

- (1) 農業従事者
- (2) 他の安定した職業についていない
- (3) 農業構造改善に伴い農業以外の職業に就こうとする人

④ 「他の安定した職業についている」とは、農業以外の職業に常用の雇用労働者をいいます。出かせぎとして季節的に働く場合、日雇労働者、パートタイマーとして臨時的に働く場合は、(2)に該当します。

訓練のあらまし

場所 県立鹿島職業訓練校
科目と募集人員
溶接科 十五人

短歌

逆光の陽に揚水の水白し養魚場ふえぬ米づくりの部落に

新橋 稔

走り来て乙女の像を遮れるフアインダーの中に女生徒らまぶし 野村 清
呑み難き薬をのむこつ教えられよくなる日を待つ身の永し 柳町さかん
みずうみへ続く小径の月見草かそけき音を立てつつ聞く 羽生たけ子

朝もやにしと濡れたる草の露足に冷たく散らしつつ往く
~~~~~  
つべきで、全額支払わなくてはなりません。

国保を使用して治療を受けたときは、町が加害者にかわり、医療費の七割分を一時立て替えて医療機関に支払うものですが、その立て替え分については、後日、加害者または被害者（示談の内容により）から返還していただくことになります。やむをえず国民健康保険を使用して事故による疾病の治療を受けたときは、必ず町の国保係に連絡すると共に、示談にさいしては町の立て替え分の医療費を考慮して行なうよう注意してください。

また、犯罪をおこしたり、自殺未遂、無免許運転、けんか、などの原因による疾病についても給付を制限される場合がありますので注意してください。

大和出張所 来年三月に廃止  
十月十六日に開かれた麻生町議会第八回臨時会において、四月から総務委員会に付託審議中であつた大和出張所の廃止について総務委員長からの報告にもとづいて明年三月三十一日限りで廃止する事に賛成多数で議決されたので、お知らせいたします。

〔善〕〔意〕

白浜の中川寿さんは、香港フリーピン方面旅行のみやげとして、山猫のはく製を大和第三小学校へ贈りました。  
麻生小学校へ麻生の岡坂風司さんは、子供用自転車一台同内山四郎さんは、もうそう竹五本。四鹿の宮内宗平さんは運動会打ち上げ花火二発を贈りました。  
善意銀行へ次のかたが預託されました。  
井貝の川尻吉蔵さんは、老人クラブ小高長生会へ二万円。麻生の椿昌子さんは、困っている人へ子供衣類四十五着。麻生の野川しよさんは、麻生小学校へぞうきん二百二十枚。老人クラブ石神第一、第二長寿会は、麻生第一中学校へぞうきん二百枚。  
老人クラブ新宮長寿会は、大和第一小学校へぞうきん二百八十枚。  
老人クラブ白浜成光会は、大和第三小学校へぞうきん三百八十枚。  
麻生小学校五年三組は、困っている人へ三千四百九十一円。  
小高の松本茂土造さんは、老人クラブ小高長生会へ四千元。

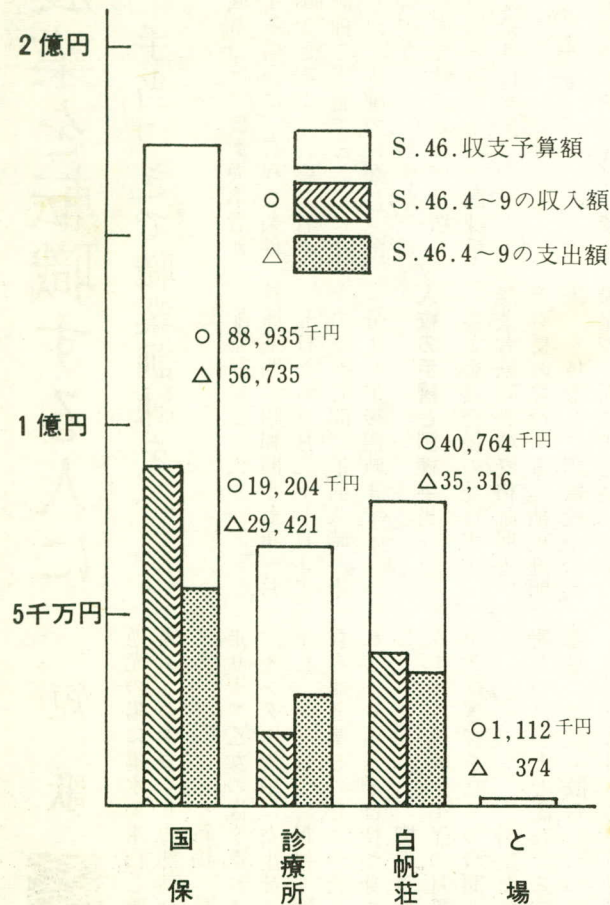
# あそこの農業

## (14) 花 木



花木栽培を大別すると、鉢で一般にはあまり普及しませんが、いづれも園芸の中では、最も高度な栽培技術が必要とする作物であるため、これまで「写真」舟子の茂木潤一郎君は、一年間、東京で花木栽培を实地勉強、今年の春に農業後継者育成資金七十五万円を借り、自己資金を合わせ九十万円の予算で花木栽培を始めました。

また、特種栽培のため市場の見通しも明るく、年々栽培希望者もふえており、今後は若い農業後継者を中心として研究が進められ、町の主要作物として大きく伸びるでしょう。



**身障大会で総合優勝**

十月二十四日、鹿島高等学校においておこなわれた第一回鹿行地区身体障害者スポーツ大会で、麻生町は、みごと総合優勝しました。

個人競技で優勝した人は、次のとおりです。

越地俊雄(麻生)、箕輪三郎(小高)、奈良崎正(蔵川)、堀越信次(石神)、永作喬(麻生)、宮内清(岡)、磯山国男(於下)、渋谷道雄(小高)

〔麻生町告示17号〕

昭和46年4月1日から9月30日まで、本町の財政の動向についてお知らせします。本年度の一般会計は、町道舗装、小高漁港の建設、公営住宅建設、天王崎駐車場建設等をはじめとして、それぞれ事業がすすめられています。

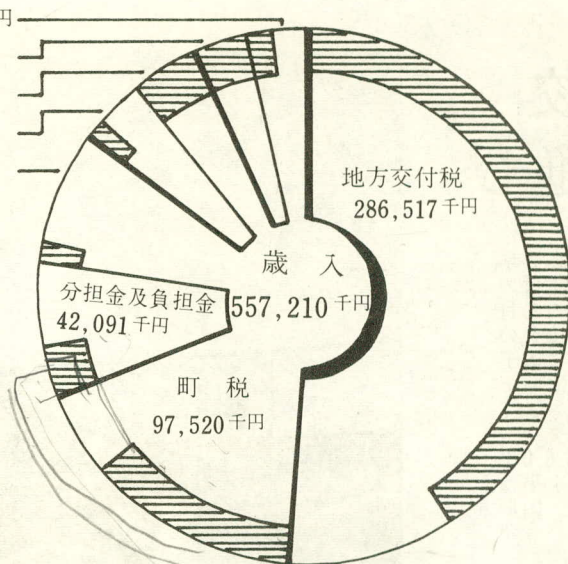
歳入については、地方交付税、町税等の見とおしもつきましたが歳入の執行率は、まだ68パーセントでありますので、不急の経費を整理し、重点事業の完全実施をはかる所存ですので、よく内容を検討していただき、ご協力をお願いします。

### 一般会計収入六八%、支出四二% 町の財政事情書を公表

昭和四十六年四月から九月までの一般会計予算に対する執行率  
(数字は昭和四十六年度の予算額)

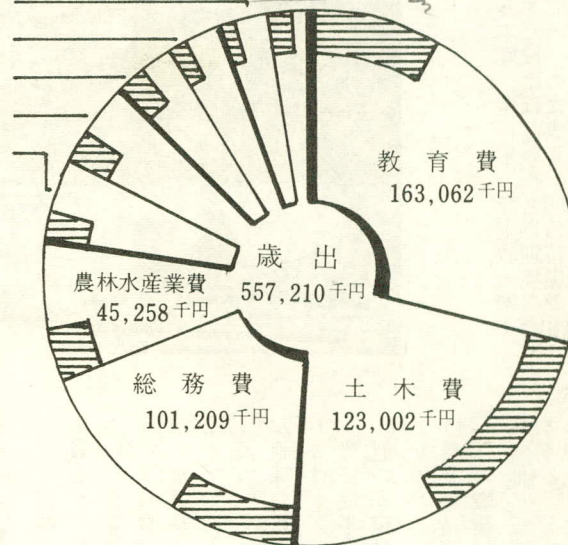
|        |          |
|--------|----------|
| その他    | 27,787千円 |
| 寄付金    | 18,646   |
| 繰越金    | 20,000   |
| 町債     | 21,500   |
| 国、県支出金 | 43,149   |

はいったおかね



|     |          |
|-----|----------|
| その他 | 14,281千円 |
| 防費  | 15,286   |
| 会費  | 17,322   |
| 衛生費 | 19,968   |
| 債費  | 27,482   |
| 公民  | 30,340   |

使ったおかね



## 特別会計

〇二万四千人が白帆荘を利用

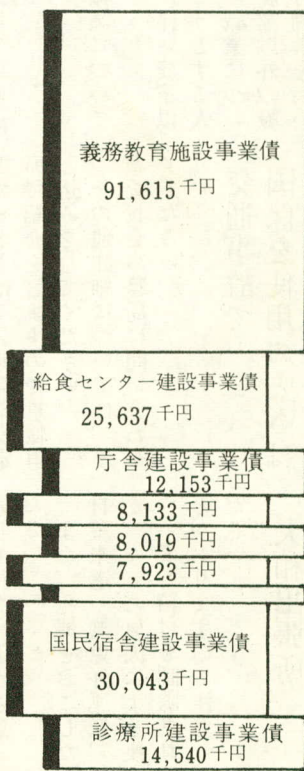
国民宿舎白帆荘における今年の四月から九月までの延べ利用者は、二万四千三百三十三人、宿泊客は一万三千八百六十人ありました。

〇胃ファイバースコープ購入

国保第一診療所は、今年の春に入院室を増築し、胃腸科を中心に診療していますが、今年の四月から九月までに入院した患者は二百三十五人、延べ入院日数は二千百九十日となります。

と畜場廃止する

町営と畜場は運営困難のため四月一日からやめていたが、九月十七日の町議会で廃止することが決まりました。



### 借りているおかね

S.46.9.30現在

町民税臨時減税補てん債  
公営住宅建設事業債  
道路整備事業債

### 戸籍の窓口

へおめでた

|       |     |    |
|-------|-----|----|
| 谷田昌紀  | 世帯主 | 麻生 |
| 大堀三夫  | 岩   | 富田 |
| 高崎正子  | 吉五郎 | 生  |
| 島尚子   | 幸夫  |    |
| 宮田幸恵  | 功   |    |
| 長谷川理恵 | 芳   |    |
| 剣持学   | 守   |    |
| 門井恵美子 | 仁   |    |
| 大盛文子  | 晋   |    |
| 阿部和恵  | 文   |    |
| 箕輪美幸  | 寅   |    |
| 小牧志津子 | 武   |    |
| 宮内かほる | 正   |    |
| 境橋雅行  | 雅   |    |
| 小峰浩二  | 新   |    |
| 金田由美子 | 直   |    |
| 金田勝則  | 直   |    |
| 藤崎善正  | 好   |    |
| 大川好治  | 美   |    |
| 浅野金章  | 好   |    |
| 平野忠男  | 忠   |    |
| 谷田正雄  | 勝   |    |
| 金井なつ  | 良   |    |
| 高須崎チヨ | 昭   |    |
| 谷古宇明  | 昭   |    |
| 谷古宇すゑ | 喜   |    |
| 阿部洋子  | 晋   |    |
| 柳清蔵   | 浩   |    |
| 松本ヒサ  | 元   |    |
| 荒野茂   | 満   |    |
| 浦浪義房  | 清   |    |
| 宮内ひさ  | 徳   |    |
| 大里子之松 | 昇   |    |